

第3 県債及び一時借入金の状況（普通会計）

県債は、県が建設事業や災害復旧事業を行うなど、一時に多額の資金を必要とする場合、この財源として総務大臣の許可を受けて国等から長期に借り入れる資金であり、後年度に一定の償還計画に基づき返還していくものです。

1 県債年度末現在高

県債の平成15年度末現在高は、普通会計では、表26（ア）のとおり、約9,252億円で、これは前年度に比べ173億円、1.9%の増額となっています。

これらを事業別にみると、表26（ア）、図38のとおり、その主なものとして、一般公共事業債が39.6%を占めていることがわかります。

これら県債の借入先及び利率をみてみると、表26（イ）と図39のとおり、借入先は、その主なものとして政府資金が54.8%、市中銀行が31.6%となっており、利率別では、利率3%以下のものが84.2%、利率4%以下のものが90.1%、利率5%以下のものが95.7%を占めています。

次に、これら県債年度末現在高と県債依存度（歳入総額に占める県債発行額の割合）における平成5年度からの推移をみてみると、県債年度末現在高（NTT債除く）は、図40及び巻末資料30のとおり、平成6年度末に約5,000億円であったのが、平成11年度末に約8,400億円を超え、平成15年度末には約9,252億円となり、平成6年度末現在高の約1.8倍以上になっています。

また、平成6年度の県債年度末現在高は、歳出総額の7割程度であったものが、平成11年度以降は、県債年度末現在高が歳出総額を上回る結果となっています。

一方、県債依存度は、図40及び巻末資料31のとおり、平成5年度以降は10%台で変動推移しており、特に平成5年度には15.5%、平成8年度には14.3%、平成10年度には14.7%と高い値となっています。これらは近年の数次にわたる経済対策に伴い発行した県債の増加が要因に挙げられ、近年の歳出に占める元利償還金の割合を急上昇させる原因となっています。

表26 平成15年度における県債の年度末現在高（普通会計）

(ア) 事業別		(単位：千円)	(イ) 借入先及び利率別							(単位：千円)	
区 分	現 在 高		借入先	現在高	左の利率別内訳						
					3.0%以下	4.0%以下	5.0%以下	6.0%以下	7.0%以下	7.0%超	
一 般 公 共 事 業 債	365,875,441		政府資金	507,078,435	399,922,387	27,836,050	43,445,579	9,713,333	22,231,079	3,930,007	
一 般 単 独 事 業 債	305,783,874		454,888,956	356,044,679	25,728,125	41,097,330	8,414,279	19,784,308	3,820,235	5,474,980	
公 営 住 宅 建 設 事 業 債	5,658,909		52,189,479	43,877,708	2,107,925	2,348,249	1,299,054	2,446,771	109,772	127,892	
災 害 復 旧 事 業 債	7,918,785		国の予算貸付・ 政府関係機関貸付	14,527,418	12,091,670	1,781,970	653,778				
首 都 圏 等 建 設 事 業 債	10,413,353		市中銀行	292,631,980	279,110,840	13,170,100	351,040				
厚 生 福 祉 施 設 事 業 債	4,230,260		公営企業 金融公庫	49,085,667	30,373,165	7,893,896	7,231,672	1,089,067	2,394,400	113,467	
転 貸 債	5,265		共済組合	3,015,070	2,493,900			111,500	318,900	90,770	
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	14,527,418		その他の 金融機関	49,267,056	45,739,156	3,401,340	126,560				
そ の 他	210,787,619		その他	9,585,298	9,585,298						
合 計	925,200,924		合計	925,200,924	779,316,416	54,083,356	51,808,629	10,913,900	24,944,379	4,134,244	

(四捨五入のため、合計に合わない場合があります)

2 一時借入金

一時借入金は、予算執行にあたって歳計現金（一会計年度における一切の収入または支出に係る現金のこと）の資金繰りに不足を生じた場合、一時的に予算に定められた範囲内で市中銀行から借り入れるものです。

なお、資金繰りの必要から、平成15年度において、最大時には約201億円の借入を行いました、全額年度内に償還しています。

図38 県債事業別現在高構成図（普通会計）
（単位：％）

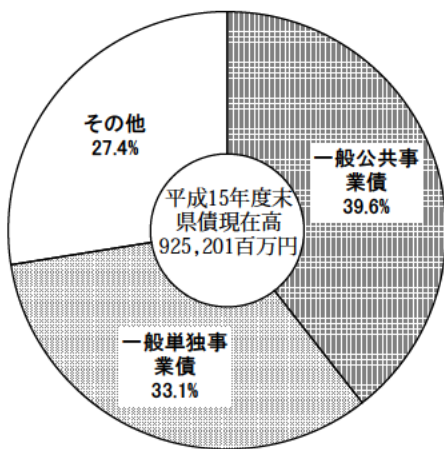
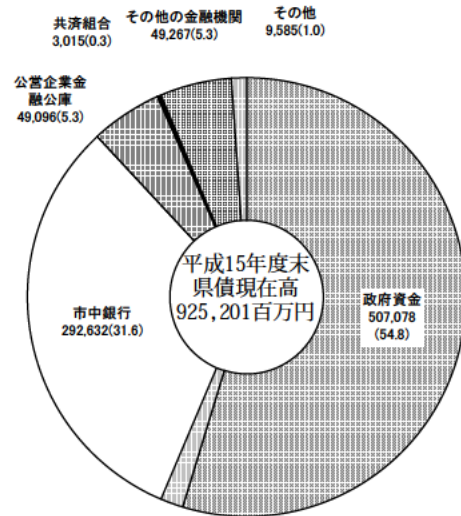


図39 県債借入先別構成図（普通会計）
（単位：百万円）
* 下段（ ）は構成割合%



国の予算貸付・政府関係機関貸付 14,527 (1.6)

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)

図40 県債依存度と県債年度末現在高の推移（普通会計）

